

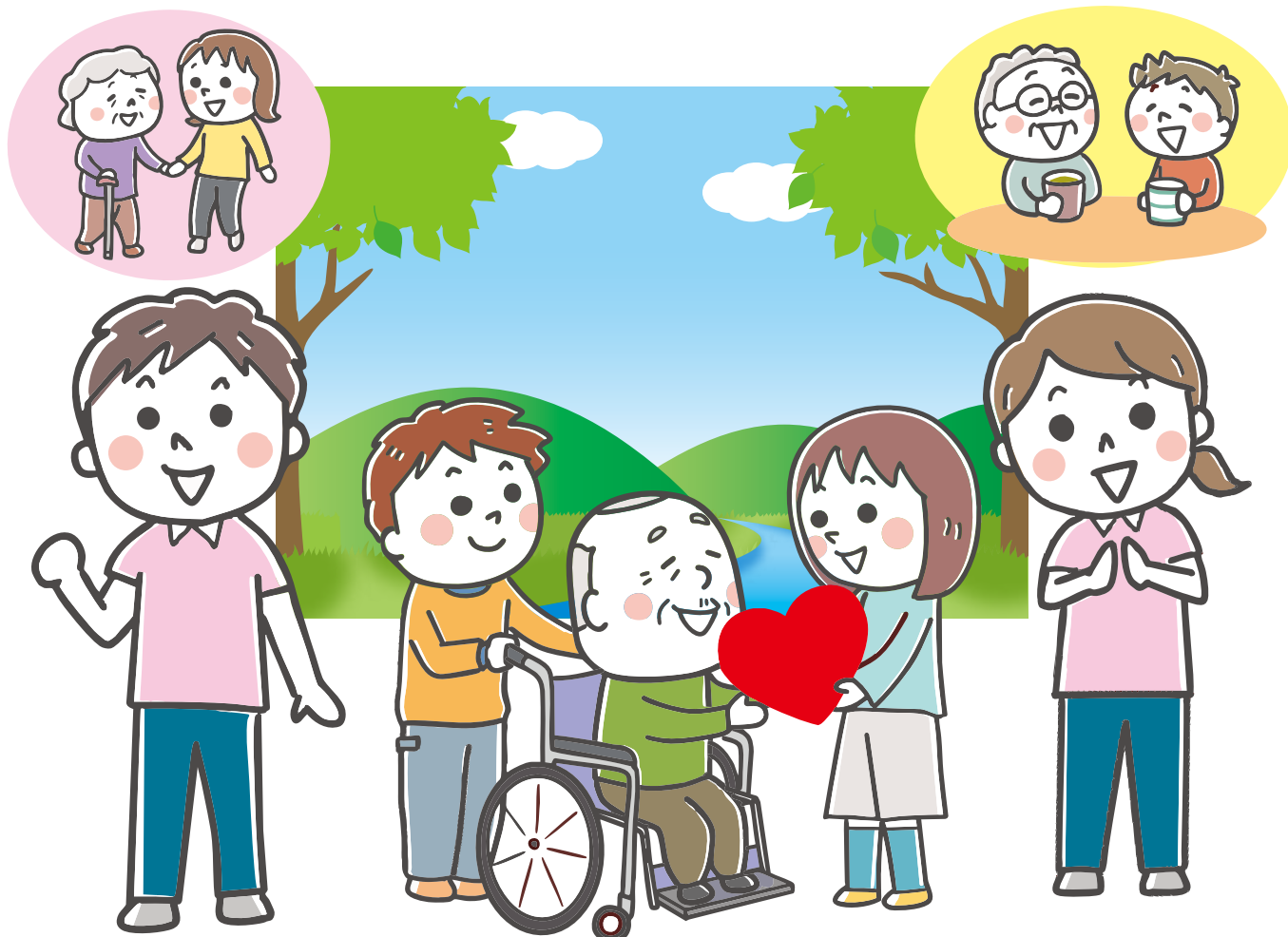
かい ご

# 「介護のお仕事」

かい ご  
介護のプロフェッショナルとは

いっしょ  
一緒に考えてみよう

～みんなもできる お年寄りを幸せにする方法～  
としよ ほうほう



ひょうご  
兵庫あんしんネット24

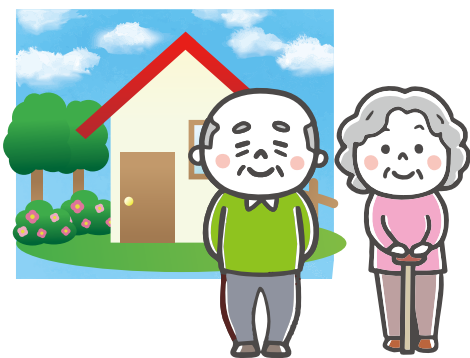
# 兵庫県ってどんなところ？



## ひょうご ご ことく 兵庫の五国

ひょうご  
兵庫県は、日本のまんなかより少し西にあり、北は日本海、南は瀬戸内海に面しています。いろいろな気候と歴史、文化がある「日本の縮図」ともいわれています。また、昔から「五つの国(ごこく)」に分かれ、それぞれにちがう自然やくらしがあります。

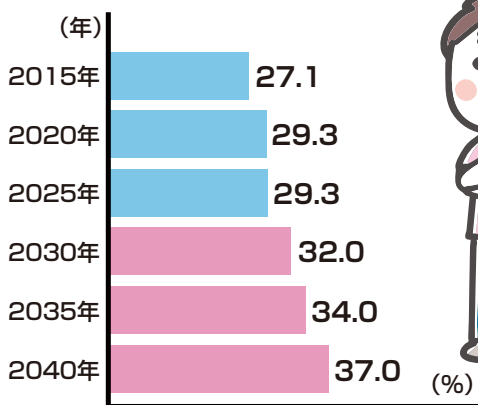
- たじま 但馬……こうのとりで有名。雪が多く、自然がゆたかです
- たんば 丹波……おいしい黒豆や山の幸がとれる地域です
- はりま 播磨……お城や工場があり、海と山のどちらも近い地域です
- せつ 摂津……都会でにぎやか、たくさんの人が住んでいます
- あわじ 淡路……お花や玉ねぎで知られ、あたたかい気候です



## ひょうご としよ 兵庫県内に住むお年寄り

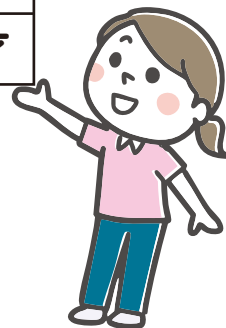
ひょうご  
兵庫県の人口は、約547万人、そのうち65才以上の人口の割合は29.3%、75才以上の人口の割合は15.2%の超高齢社会です。  
(2020年国勢調査時点)

## ひょうご としよ ●兵庫県内のお年寄りの割合



## へいきんじゅみょう ●平均寿命

	2020年度	
	兵庫県内	日本国内
男	81.72才	81.56才
女	87.71才	87.71才



※年齢不詳を除いて算出(2020年度調べ) ※兵庫県庁HPより ※総務省 国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所 将来推計人口、総務省 住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数を基にGD Freak!が作成

## ●ちょっと知っておこう!

- こうれいしゃ  
・高齢者：65才以上の人のこと。
  - こうれいしゃかい  
・高齢社会：人口の中で、高齢者のしめる割合が多くなった社会のこと。
- 日本は今、「超高齢社会」といわれています。

# としよ お年寄りになると心や体にどんなことが起こるでしょう？

年を取ると、体の色々なところに痛みが出てきたり、筋肉などがおとろえたりします。若い人には当たり前のことが、できなくなっていくますが、これは、自然なことで、だれにでも起こることです。具体的にはどのような変化があるのか見てみましょう。



小さい文字が  
読みにくなる  
物が見えにくい



音や声が  
聞こえにくくなる  
耳が遠くなる



腰が曲がってくる  
足・腰が痛い  
歩きにくくなる  
行きたい所に  
行きにくい



歯が弱くなる  
食事がひとりで  
食べにくい



物忘れが多くなる  
さっき聞いた話を  
忘れてしまう  
不安・心配・さみしい

年を取るとできないことが  
増えてくるのは自然なこと  
なんだね。

●困っているお年寄りがいたら、  
どうしたら良いと思いますか？

気づいたことや感じたことを書きましょう。

---



---



---



---



---



---



---

# 「介護」のプロってなに？

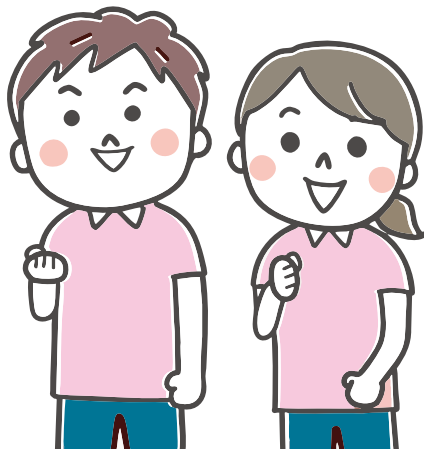
体が思うように動かなくなったり、物忘れが多くなってきて、暮らしが不自由なお年寄りの生活を支えることを「介護」と言います。そんな人たちが安心して楽しく、幸せに生活できるようにサポートするプロフェッショナル(専門家)の仕事は「介護職」と言います。「介護職」は優しさや専門的な知識・技術を持って、みんなが幸せに暮らせるように働いている「人を大切にするプロ」です。

## 介護職は、お年寄りの生活を支えるプロ！ 生活のどんなことを支えているの？



### プロとしての心構え

まずは話しかけたり、  
表情を見たりして、体の状態や気持ちを知り、  
何を必要としているのか、何をしてほしいのか、  
考えながらサポートします。



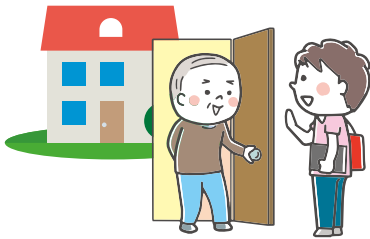
### ● どんなことを大切にしているの？

- ・その人の「こうしたい!」を大切にしています。
- ・自分でできることが増えるようにサポートしています。
- ・もっと上手に手助けできるように、いつも勉強しています。
- ・その人の秘密(プライベート)をしっかり守ります。



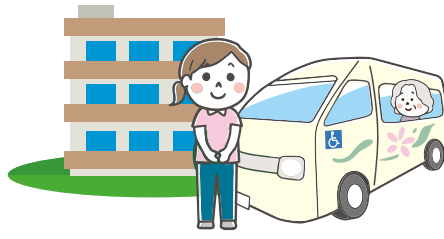
かいご しゅるい  
● 介護サービスの種類 ●

ほうもん  
訪問サービス



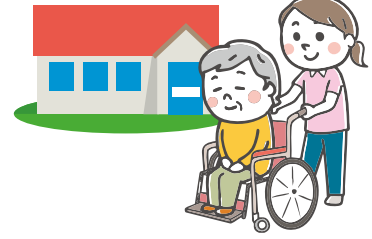
ほうもんかいご ほうもんにゆうよく ほうもんかんご  
訪問介護、訪問入浴、訪問看護  
ていきじゅんかい すいじたいおうがた  
定期巡回・随時対応型  
ほうもんかいごかんご  
訪問介護看護 など

つうしょ  
通所サービス



デイサービス  
デイケア など

にゅうしょ  
入所サービス



とくべつようごろうじん  
特別養護老人ホーム  
かいごろうじんほけんしせつ  
介護老人保健施設  
グループホーム など

ほうもんかいご  
訪問介護ってどんな仕事？

としよ ほうもんかいご  
お年寄りのお家での生活を支えるプロ = 訪問介護

かいご  
介護が必要となったお年寄りの半数以上が「最期まで自宅で暮らしたい」と希望しています。そん  
な人たちを支えるために、介護の資格を持った「訪問介護員」がお家に行って、生活を支えています。

4



● 終了  
「さようなら。  
また、来ますね！」

1



● 訪問スタート  
「こんにちは！  
よろしくお願ひします」

ほうもんかいご げんば  
訪問介護の現場

こんなことを  
しています

3

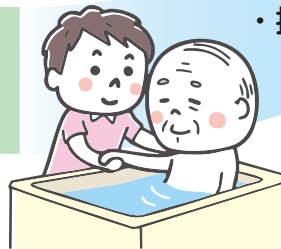


● 記録  
家族への報告

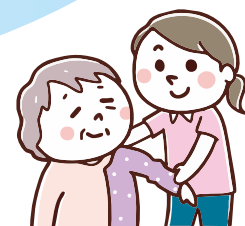
2



● 生活サポート  
掃除・洗濯・調理・買物 など

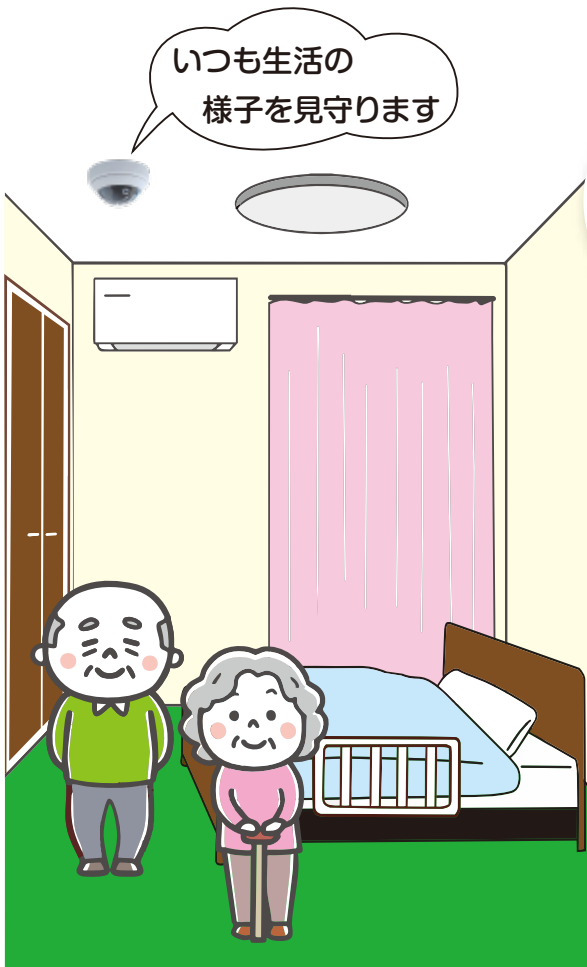


● 身体介護  
食事・入浴・排せつ・着がえ など



# かいご 変わりつつある介護のシゴト!

かいご ぎじゆつ どうにゆう  
介護には新しい技術が、導入されてどんどん進化しています。

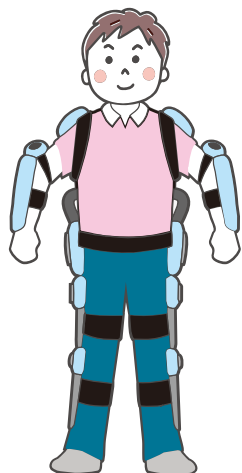


## としよ ★お年寄りの生活を見守る「見守りシステム」

たと ひとりで歩くのがむずかしいお年寄りがベッドから出ると、センサーが反応して、家族や介護職のスマホにお知らせが届く「見守りシステム」があります。

お部屋にあるスピーカーを使って話すこともできるので、困ったことがおきた時には、すぐにかけてつけることができます。

このシステムはインターネットでつながっていて、システム自体も毎日のように進化しています。



パワーアシストスーツを装着してパワーアップ!

## ★パワーアシストスーツ

かいご 介護の仕事には、「力を使うこと」もあります。たとえば、体を自由に動かさにくいお年寄りを、ベッドから車いすへ、車いすからベッドへ移すことがあります。でも、むりやり力だけで持ち上げると、介護する人の体に負担がかかったり、お年寄りがケガをしてしまうこともあります。だから、介護職の人たちは正しいやり方を学んで、自分たちの腰痛予防や負担軽減のための機器も上手にを使って、安心して仕事をしています。

# じょうほう きろく でんたつ 大切な情報を記録・伝達

## ★タブレット端末でラクラク記録&情報共有

その人の体や心の様子を知るために、体温や血圧、食事量や食事の様子、どんな話をしたかななどを「タブレット」に記録しています。声で入力することもできるので、早く記録できて、とても便利です。紙ではなく、タブレットに記録することで他の人も情報を見ることができます。



会話中にも  
タブレットに記録が  
できてとても便利！

## ★みんなで情報を素早く共有

大事な情報をすぐに伝え合えるように、片方の耳につけるイヤホンと、小さなマイクがつながった「インカム」という機器を使う施設もあります。

マイクに話すと、離れた場所にいる人とも、作業をしながら話せるのでとても便利です。

新人のスタッフも、先輩からその場でアドバイスをもらえるので、安心して仕事ができます。



### ●スマート家電

家電製品が音声で動かせるよ。寝たきりの人が自分で、電動ベッドを使って上半身を起こしたりできるよ。

### ●スマートウォッチ

腕時計を付けているだけで血圧・バイタル・体温などが計れて、情報をシステム上に記録してくれるから、家族や介護職も見ることができるよ。



### ●GPS

靴やカバン、お守りなどに付けられる小型のGPSで、お年寄りがどこにいるかを確認できて安心だね。



色々なことを学習してきて  
もっと聞きたいことや、  
やってみたいことはあるかな？

どんなことを感じたか書きましょう。

# 【 すてきな仕事「<sup>かいごしょく</sup>介護職」 <sup>かいご</sup>みんなもできるやさしい介護 】

## <sup>かいごしょく</sup>介護職のこと、<sup>かいご</sup>介護のこと、わかりましたか？

<sup>かいご</sup>介護の仕事は、人を思いやる気持ちがいちばん大切です。たくさんの人の<sup>えがお</sup>笑顔をふやす、すてきな仕事です。

みんなも、身のまわりの人を助けたり、やさしい言葉をかけたりすることで、“小さな<sup>かいご</sup>介護”ができています。やさしさの力で、だれかを幸せにできるってすばらしいですね。

<sup>かいご</sup>介護は身の回りのサポートをだけでなく、「あなたがいてくれてうれしい」と思ってもらえる、心のぬくもりを届けます。みんなのやさしさや思いやりは、未来の<sup>かいご</sup>介護の力になります。「介護って大切だな」と思う気持ちを持ってほしいのです。やさしさ<sup>りかい</sup>と理解があれば、<sup>かいご</sup>介護の世界はもっとあたたかく、<sup>えがお</sup>笑顔でいっぱいになります。

<sup>かいご</sup>介護は一人でするものではなく、みんなで支えるもの。

だれかのためにできる小さな行動から始まります。

家庭や学校、<sup>ちいき</sup>地域の中であなたにもできる、やさしい<sup>かいご</sup>介護を見つけてみましょう。

きっと、まわりの人<sup>えがお</sup>の笑顔がふえるはずです。



制作 兵庫県定期巡回・随時対応型  
訪問介護看護事業者連絡協議会

※兵庫県委託事業（若年層への訪問介護等業務啓発事業）により作成  
お問い合わせは：info@hygo-anshin.co.jp

**出前授業受付中!**

兵庫あんしんネット24

ホームページは

▼こちら▼



「『訪問介護・訪問看護』って  
どんな仕事?」の動画視聴は

▼こちら▼

